

平成23年度 (公社)群馬県緑化推進委員会事業報告について

自 平成23年5月12日

至 平成24年3月31日

緑化思想の高揚と郷土緑化を推進するための諸事業を実施した。事業概要は次のとおりである。

1 募金運動推進事業

地区郷土緑化推進委員会や市町村の協力を得て、5月12日～5月31日の間及び秋の9月1日から10月31日までの間、緑の募金活動を実施した。

- ・募金目標額 35,000,000円
- ・募金額 33,256,740円 (H23.5.12～H24.3.31)
- 〃 1,221,732円 (H23.4.1～H23.5.11)
- 募金合計額 34,478,472円 (H23.4.1～H24.3.31)
- ・達成率 98.5%
- ・地区郷土緑化推進委員会別実績は「平成23年度緑の募金実績」(P6)のとおり。

2 緑化運動推進事業

(1) 群馬県植樹祭(第65回)

- ・期 日 平成23年5月14日(土) 9時30分～11時30分
- ・場 所 桐生市新里町「新里サッカー場」
- ・主 催 群馬県、桐生市、関東森林管理局、群馬林政推進協議会、桐生地区郷土緑化推進委員会、東毛林業振興協会、(公社)群馬県緑化推進委員会
(以上7者共催)
- ・参加人員 1,100人

(2) 緑化苗木配付会

5月12日から5月31日までの緑化運動推進期間を中心に、地区緑化推進委員会及び市町村等と協力し、緑化苗木を配付するとともに、緑の募金活動を展開した。

なお、3月11日に発生した東日本大震災の関連で、緑化苗木配布会等が中止もしくは秋に順延された。例年4月29日に開催していた「緑の募金推進中央キャンペーン」事業は、次のとおり秋に実施した。

- ・「平成23年度緑の募金推進中央キャンペーン」
- ・日 時 平成23年10月29日(土) 11:00～15:00
- ・場 所 敷島公園「上毛新聞敷島球場入口前」(前橋市敷島町)
- ・主 催 群馬県、関東森林管理局、前橋市、(公社)群馬県緑化推進委員会
(財)群馬県森林・緑整備基金
- ・配付本数 4種 600本

3 全国緑化行事参加事業

第62回全国植樹祭は、平成23年5月22日（日）に和歌山県田辺市「新庄総合公園」（式典会場）で開催され、これに参加した。

第36回全国育樹祭は、平成23年11月20日（日）に奈良県奈良市平城京跡で開催され、これに参加した。

4 緑豊かな地域づくり事業

緑の募金の成果を地区郷土緑化推進委員会を通じ市町村等の要望に応じ、小中学校、地域の広場、病院等の緑化のための樹木交付を行うとともに、緑化思想の啓発活動のため緑化苗木配布会等に緑化木交付をした。

5 緑の少年団育成事業

（1）既設団体育成補助

既設339団に対し活動費及び1団に対して団旗作製費を助成した。

（2）第22回緑の少年団全国大会について

山梨県で開催予定されていた第22回緑の少年団全国大会は、3月11日に発生した東日本大震災の影響で急遽中止となった。

（3）「緑の少年団」国際交流事業について

公益社団法人国土緑化推進機構が、「国際森林年」を記念して「全国緑の少年団」とロシア・ハバロスク州森林管理局環境サークル（日本の緑の少年団と同様の活動をしているサークル）との交流をロシア・ハバロスクにおいて行った。この交流会に代表派遣を支援した。

6 緑とのふれあい事業

緑とのふれあいを通じ森林・林業に対する理解を深め緑化思想の高揚を図るため、林業教室など緑の体験活動を実施した。

・林業教室、自然観察会等を中之条町及び南牧村の2町村で開催した。

7 緑化思想高揚事業

（1）広報・掲示

ア 国土緑化推進運動ポスター及び緑の募金運動ポスター等を配付した。

イ 新聞に公告（4月15日上毛新聞）を掲載した。

ウ 群馬県造林協会が発行するみどりの広報誌グラフ「みどりの群馬」を後援した。

エ 県と共催で小中学校の児童生徒から緑化運動標語を募集し、優秀作品を選定した。

オ 群馬テレビに「緑の募金」のテレビCMを放映した。

（2）表彰

平成23年度用緑化運動標語の最優秀作品作者と緑化功労者を県植樹祭に於いて表彰した。

- ・緑化運動標語 周藤利生（桐生市広沢小 1年）
作 品 「ぼくたちで ふやすみどりは たからもの」
- ・緑化運動ポスター 原画作成者
八木悠介（高崎市中尾中学校 3年）
- ・緑化功勞者 駒場 功（桐生市）、城沼周辺緑化ボランティアの会（藤岡市）、
多々良沼自然公園を愛する会（館林市）、館林草花クラブ（館林市）

8 森林づくり推進事業

（公社）国土緑化推進機構から受託し、森林 NPO 活動指導者育成事業及び関東地区森づくり活動コーディネーター養成講座等に係る業務を行った。

緑化普及啓蒙冊子（ぐりーん・もあ）等を配布した。

9 森林ファンド事業

緑と水の森林ファンドの益金事業として始まった国民参加による森林づくりを進めるための普及啓発活動や森林と水との関わり等の理解を深めるため、次の事業について実施または助成した。

- ・群馬県植樹祭 ・森と木のまつり事業 ・巨樹・古木巡りツアー事業 ・県産材利用と通じた森林環境教育促進事業 ・長寿の森林づくり事業

10 緑化啓発事業

（財）群馬県森林・緑整備基金から緑化推進事業補助金を受けて、緑化啓発及び環境緑化を推進するため、苗木配付会等緑化活動を9市町村12箇所実施した。

1.1 ゴルファー等による緑化協力事業

（公社）ゴルフ緑化促進会は、会員ゴルフ場でゴルファー1人1日50円の緑化協力金をいただき、地方の緑化事業を支援している。

当委員会は、年2回の緑化協力金の配分を受け、富岡市妙義保育園及び富岡市立高田小学校の緑化事業に助成をした。

なお、県内の協力ゴルフ場の加入状況は、次のとおりである。

名 称	所在地	加入年月	備 考
倶楽部 我山	富岡市	H17.8	

1.2 森林整備事業

緑化ボランティア活動助成事業として森林整備活動等を行った森林ボランティア団体（6団体）に対し助成した。

1.3 交付金の交付

地球環境の保全を図る国際協力事業及び国内の広域的な森林整備事業への協力とともに、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の被災地域の防災林等整備及び緑化の推進のため、(公社)国土緑化推進機構へ交付金を交付した。

1.4 その他

(公社)国土緑化推進機構が実施した「森の名手・名人100人選定事業」、緑の少年団活動促進事業及び学校環境緑化モデル事業等の業務を行った。

なお、「森の名手・名人100人」に本県からは、今井 隆(森の恵み部門:シイタケ生産)が認定された。